



平成22年6月22日

在庫管理ソリューションシステムのサービス開始について

株式会社エヌ・ティ・ティ・ロジスコ(代表取締役社長:中川雅行、本社:東京都千代田区、以下NTTロジスコ)は、平成22年6月より在庫管理ソリューションシステムのサービス提供を開始しましたので、お知らせします。

1. システム概要

在庫管理ソリューションシステムは、NTTロジスコの今まで培ってきた在庫管理に関するノウハウを結集して構築しました。予測エンジンとして日本ユニシス株式会社(代表取締役社長: 荻井勝人、本社東京都江東区、以下日本ユニシス)の「PSIシミュレーションテンプレート for MiningPro21[®]注1」を使用しています。在庫管理ソリューションシステムは、従来の物流オペレーションの領域を超え、新たな領域での付加価値ソリューションを提供するもの(図1 在庫管理ソリューションの対応領域)で、「在庫管理サービス」「在庫診断サービス」の2つのサービスから構成されます。(図2 在庫管理ソリューションシステム構成)

①在庫管理サービス

発注管理業務の精度向上を目的として、需要予測処理を各種パラメータを最適にして実行して将来の発注数等をお客様へ提供します。

6ヶ月程度先までの発注量等を提供することにより、在庫の適正化を図り「過剰在庫圧縮」、「欠品削減」、「発注作業の効率化」等の効果が見込まれます。

②在庫診断サービス

お客様からお預かりした実績データを元に、商品特性分析や在庫圧縮シミュレーションを行い、適正在庫、在庫削減効果、在庫に関する課題を定量的に把握して、在庫適正化を阻害している要因を明確にしてお客様へ提供し、在庫圧縮の効果を実感して頂けます。

2. 導入の経緯

2008年9月のリーマンショック以来、物流領域について厳しい経費削減が要求されました。NTTロジスコでも、お客様に在庫管理に関するアンケート調査を実施したところ、多くのお客様から在庫問題を改善したいとの回答がありました。特に、「在庫削減」「適正在庫」「在庫保管面積削減」などの在庫管理ソリューションのニーズが高まっていると判断しました。

本課題を解決するため、従来から提供していた「在庫管理サービス」「在庫診断サービス」の範囲、機能を大幅に拡充し、新たなサービスとして提供を開始します。

新サービスの特徴は、実在庫を元に、従来は手作業で行っていた在庫予測を日本ユニシスのシミュレーションテンプレートの予測エンジンを使用することで、精度の高いシミュレーションを行い、その結果をお客様に提供することです。

3. 利用料金

システム利用料は、最低10万円/月(税抜)からです。

(お客様の倉庫管理システム等とのインターフェース連携費用等は別途かかります。)

4. 今後の展開

今後は、シミュレーション結果の分析結果をお客様へ提供する出力帳票の自動化ツール等を導入して、更なるサービス向上を図ります。(2011年3月末サービス開始予定)。将来的には、SaaS注2にも対応する予定です。

図1 在庫管理ソリューションシステムの対応領域

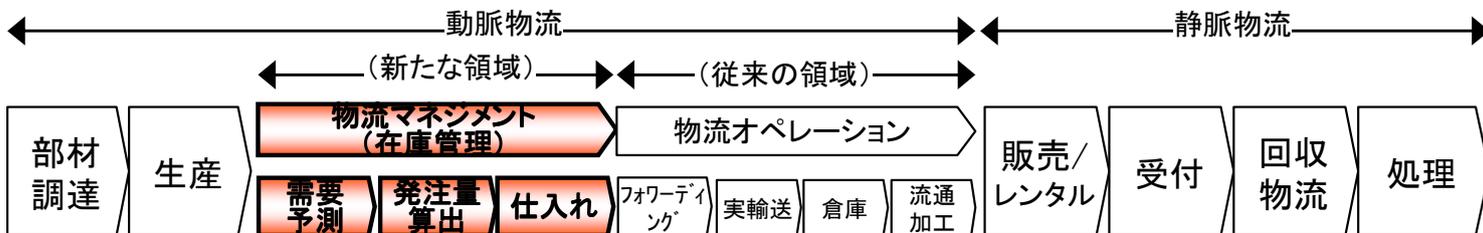
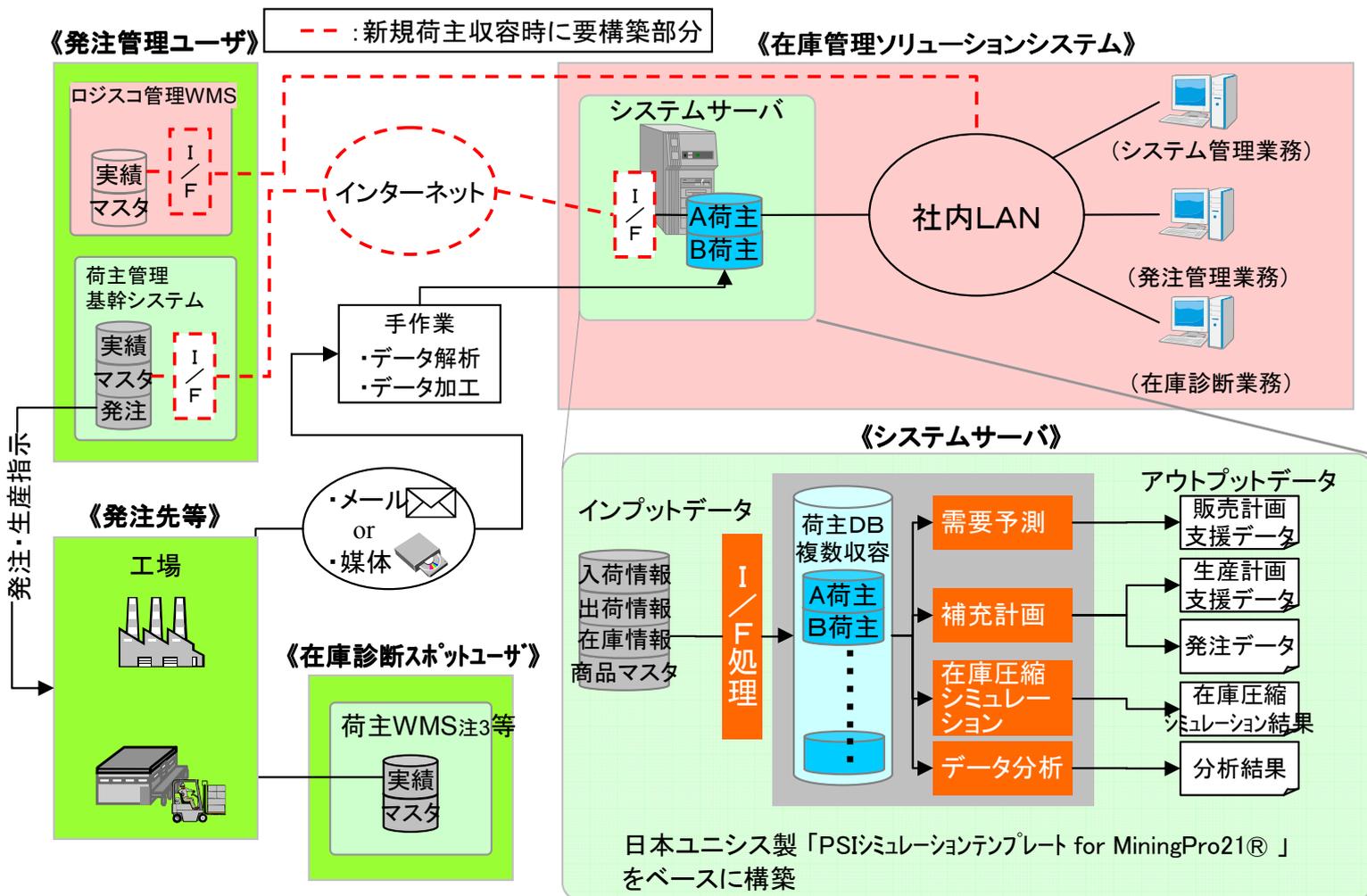


図2 在庫管理ソリューションシステム構成



<注釈>

- 注1: MiningPro21は日本ユニシス株式会社の登録商標です。
- 注2: SaaS=Software As A Serviceの略
- 注3: WMS=Warehouse Management System 倉庫管理システムの略